

(参考資料)張りコンクリート単価表(盛土部)

盛土部(新設)道路改良等

10m当たり

名 称	規 格	単位	数量	適 用
生コンクリート人力打設 18N-5~8-20	無筋・鉄筋構造物	m3	1.05	(0. 5m+1. 0m)×0. 07m×10m
コンクリートコテ仕上げ		m2	10	1. 0m×10m 法面のみ計上する
コンクリート型枠	無筋・鉄筋構造物	m2	0.7	10m×0. 07m
目地材設置	厚さ10mm	m2	0.11	(0. 5m+1. 0m)×0. 07m×1箇所 目地間隔は10mとする。
支柱型枠	Φ200mm, H=70mm	箇所	D	10m当たりガードレール支柱本数分(D箇所) 必要な場合に計上
計				

※保護路肩を0. 5mとした場合

盛土部(既設)道路維持修繕等

10m当たり

名 称	規 格	単位	数量	適 用
機械床堀(バックホウ運転)	排出ガス対策型 クローラ型山積0. 13m3	m3	1.05	(0. 5m+1. 0m)×0. 07m×10m
ダンプトラック運搬	ダンプトラック2t積	m3	1.05	(0. 5m+1. 0m)×0. 07m×10m 処分費は別途計上すること
基面整形	人力施工	m2	15	(0. 5m+1. 0m)×10. 0m
舗装切断工		m	10	張りコンクリートの通りを良くするために計上する。
生コンクリート人力打設 18N-5~8-20	無筋・鉄筋構造物	m3	1.05	(0. 5m+1. 0m)×0. 07m×10m
コンクリートコテ仕上げ		m2	10	1. 0m×10m 法面のみ計上する
コンクリート型枠	無筋・鉄筋構造物	m2	0.7	10m×0. 07m
目地材設置	厚さ10mm	m2	0.11	(0. 5m+1. 0m)×0. 07m×1箇所 目地間隔は10mとする。
計				

※保護路肩を0. 5mとした場合

(参考資料)張りコンクリート単価表(切土部)

切土部(新設)道路改良等(法面工事と一体施工できない場合)

10m当たり

名 称	規 格	単位	数量	適 用
生コンクリート人力打設 18N-5~8-20	無筋・鉄筋構造物	m3	1.05	(0. 5m+1. 0m)×0. 07m×10m
コンクリートコテ仕上げ		m2	10	1. 0m×10m 法面のみ計上する
コンクリート型枠	無筋・鉄筋構造物	m2	0.7	10m×0. 07m
目地材設置	厚さ10mm	m2	0.11	(0. 5m+1. 0m)×0. 07m×1箇所 目地間隔は10mとする。
計				

※側溝端から法尻まで0. 5mとした場合

※モルタル吹付けの場合、市場単価を適用。

切土部(既設)道路維持修繕等

10m当たり

名 称	規 格	単位	数量	適 用
機械掘削(バックホウ運転)	排出ガス対策型 クローラ型山積0. 13m3	m3	1.05	(0. 5m+1. 0m)×0. 07m×10m
ダンプトラック運搬	ダンプトラック2t積	m3	1.05	(0. 5m+1. 0m)×0. 07m×10m 処分費は別途計上すること
基面整形	人力施工	m2	15	(0. 5m+1. 0m)×10. 0m
生コンクリート人力打設 18N-5~8-20	無筋・鉄筋構造物	m3	1.05	(0. 5m+1. 0m)×0. 07m×10m
コンクリートコテ仕上げ		m2	10	1. 0m×10m 法面のみ計上する
コンクリート型枠	無筋・鉄筋構造物	m2	0.7	10m×0. 07m
目地材設置	厚さ10mm	m2	0.11	(0. 5m+1. 0m)×0. 07m×1箇所 目地間隔は10mとする。
計				

※側溝端から法尻まで0. 5mとした場合

(参考資料)コンクリートコテ仕上げ単価表

コンクリートコテ仕上げ

1m2当たり

名 称	規 格	単位	数量	適 用
左官工		人	0.048	
計				

## 標準 図

